

# 令和元年度全国学力・学習状況調査の結果について

## 1 調査の概要

- (1) 調査の目的 児童生徒の学力・学習状況の把握と学習指導の改善を図る。
- (2) 調査対象 土岐市内全小学校8校の第6学年児童(523人)  
土岐市内全中学校6校の第3学年生徒(474人)
- (3) 調査内容 学力に関する調査(国語、算数・数学、英語)、生活と学習に関する調査  
※本調査で明らかに出来るのは、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部分や、学校における教育活動の一側面についてである。
- (4) 調査日 平成31年4月18日(木)

## 2 土岐市の現状

### (1) 学力について

\*全国の正答率と市の正答率の比較

(◎:大きく上回る ○:やや上回る □:ほぼ同じ △:やや下回る ▲:大きく下回る)

#### <小学校>

国語	話す・聞くこと □	書くこと △	読むこと □	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 △
算数	数と計算 △	量と測定 ▲	図形 □	数量関係 △

- ・国語は全国平均をわずかに下回っている。「図表やグラフなどを用いた目的を捉える」ことや「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」ことに課題がある。
- ・数学も全国平均をわずかに下回っている。「示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述する」ことや「示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述する」ことに課題がある。

#### <中学校>

国語	話す・聞くこと □	書くこと ○	読むこと ○	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 □
数学	数と式 △	図形 □	関数 △	資料の活用 □
英語	話すこと □	読むこと □	書くこと ○	

- ・国語は全国平均を上回っている。特に文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることは大きく上回っている。しかし、分かりやすく伝える表現について理解することは課題である。
- ・数学は全国平均をわずかに下回っている。式を解いたり、確率を求めたりすることは全国平均を上回っているものの、事象に即して理解することや理由を説明することに課題がある。
- ・英語は全国平均を上回っている。特にあらすじを理解したり、疑問文を正確に書いたりすることは大きく上回っている。しかし、把握した内容について適切に応じることに課題がある。

### (2) 学習や生活に関する習慣と意識について

#### <小学校>

全国平均より高い質問	全国平均より低い質問
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今住んでいる地域の行事に参加していますか。</li> <li>・朝食を毎日食べていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の授業は、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか。</li> <li>・国語の授業は好きですか。</li> <li>・国語の授業の内容はよく分かりますか。</li> <li>・国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか。</li> <li>・算数の勉強は好きですか。</li> <li>・算数の授業の内容はよく分かりますか。</li> <li>・算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいですか。</li> </ul>

- ・地域行事に参加するなど、地域とかわりながら生活している児童が多い。
- ・昨年度までは、「家庭学習を行っているかどうか」という質問には全国平均より低い値であったが、本年度は平均の差がなくなっている。
- ・国語と算数の授業は楽しくないわけではないが、好きではないと感じている児童の割合が高い。
- ・自分の考えを、根拠をもとに分かりやすく（筋道立てて）伝えることに苦手意識をもっている児童が多い。
- ・全般的に家庭などの生活にかかわる質問に全国平均との大きな差はみられないが、授業への意欲や学習内容に関する質問には全国平均を下回るものがある。

### <中学校>

全国平均より高い質問	全国平均より低い質問
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の授業時間以外に1日当たり2時間以上勉強していますか。</li> <li>・今住んでいる地域の行事に参加していますか。</li> <li>・学校の部活動に参加していますか。</li> <li>・あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決め、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。</li> <li>・1. 2年生の時に受けた英語の授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか。</li> <li>・1. 2年生の時に受けた英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったり書きまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。</li> <li>・1. 2年生の時に受けた授業で、コンピュータなどのICTを多く使用しましたか。</li> <li>・国語の授業は好きですか。</li> <li>・国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で話したり聞いたり読んだりするときに活用しようとしていますか。</li> <li>・国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか。</li> <li>・将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。</li> </ul>

- ・学校の授業以外（塾も含む）でも学習している生徒が多い。
- ・地域の行事や部活動に積極的に参加している。
- ・学級活動での話し合いや英語の授業での表現活動を実施していると感じている生徒は多い。
- ・国語の授業において、相手に理解してもらうための表現力をつけたり、学習したことを社会生活で生かしたりしようとする意識が低い。

## 3 今後に向けて

### 土岐市の学力が高まっている基盤

- 生活習慣において
  - ・基本的な生活習慣の定着
  - ・社会参加、社会貢献に対する意識の高さ
  - ・自己有用感の高まり
- 授業について
  - ・私語をしない、始業前に着席するなど、学習規律の確立
  - ・自ら考えをもち、あきらめず積極的に取り組もうとする意欲
  - ・少人数による指導や補充的な学習、反復練習など、個の実態に応じた支援の工夫
- 家庭学習について
  - ・宿題や予習復習など家庭学習の時間の確保

### 土岐市の学力をさらに高めるための方策

- 授業について
  - ・子どもの主体性を大切にし、単位時間ごとに子どもたちが満足感を得られる学習指導
  - ・学習した内容を積極的に活用し、根拠をもとに、筋道立てて伝えられる力をつける指導、援助の工夫
  - ・ICT機器を活用した授業の構想
- 家庭学習について
  - ・計画的な家庭学習の取組の推進（学習内容や学習方法についての指導、保護者への働きかけ）
  - ・図書や新聞の活用、読書活動の充実